

9月理事会確認事項の進行状況

1. 「精神障害者等の家族に対する支援事業」事業計画見積内訳書集約

提出期限が少ないにもかかわらず、皆様のご尽力で全家族会の
見積内訳書が集約できました。 本当にご苦労さまでした。



留意点として、再度確認します。(不明な点はいつでもご相談にのります)

- ① 法人等が主催する講演会や学習会は、“家族による研修会等への参加費用”として交通費や参加費は計上できますが、講師謝礼や講師旅費、会場費等々は対象外です。家族会主催の講演会や学習会が対象であることを留意して下さい(流用、目的外使途の禁止)。
- ② 4月から今日まで、及びこれから来年3月までの見積書は、活動実績や実態がなければ助成対象とはなりません(実績対象)。家族会活動を活性化させる絶好のチャンスです。毎月の定例会、会報発行、交流会、見学会、学習会、研修会など積極的に企画実施しましょう。

今回の支援事業は「みんなねっと」が訴え続けた成果です!!

今回の支援事業は、全国精神保健福祉会連合会が昨年4月以降「今後の精神保健医療福祉のあり方等に関する検討会」(委員23名、良田委員)の場で「家族支援」を訴え続け、第7回検討会の論点整理で「家族支援」という画期的な文言が挿入され、具体化されてきたものです。(詳しくは、2008年6月号以降の「みんなねっと」誌に掲載されています。)

2. NPO 法人化の実務委託→水野良子さん

所属：みなみ家族会
名古屋きょうだい会

に要請・承諾!!

3. 助成事業への応募活動→積極的にチャレンジ開始!!

- ① 中日新聞社会事業団への申請、後援依頼→9月28日提出予定
助成申請事業「名家連設立10周年事業」(数万円)
- ② 大和証券福祉財団申請→9月15日提出
助成申請事業「名家連設立10周年事業」(上限30万)
- ③ 平成22年社会福祉事業研究開発基金助成事業「特別助成」申請→9月25日提出
助成申請事業「家族会による家族の電話相談、支援事業」(上限100万)
- ④ 独立行政法人福祉医療機構助成事業→10月申請予定
助成申請事業「家族会による普及・啓発事業」(上限200万)
- ⑤ 財団法人 損保ジャパン記念財団→来年3月申請予定
助成申請事業「NPO 法人設立事業」(1団体30万)



4. 各家族会の手帳・年金現況調査出揃う→堀田事務局長集計!! (別紙参照)

これを生かすための方策を役員会で検討し、救出活動を開始します